



2024年4月5日

各 位

会 社 名 株式会社リーガルコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 青野 元一
(コード番号：7938 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理本部長 白崎 裕公
(TEL 047-304-7081)

取締役会の実効性評価結果の概要について

当社は、持続的な成長と企業価値向上のために、取締役会の実効性を評価・分析し、課題を認識し改善を図る目的で、取締役会の実効性評価を行っております。今年度（2024年3月期）の結果の概要および、前年度（2023年3月期）の結果から抽出された課題に対する取り組み状況について、下記の通りお知らせいたします。

1. 評価の方法

全取締役ならびに全監査役を対象にアンケート方式にて、実施いたしました。

・実施日時：2024年1月～3月 アンケート作成、回収、評価・分析および課題抽出

2024年3月 「取締役会の実効性評価」確定

・評 価 者：全取締役ならびに全監査役（12名）

・評価項目：5部構成・全34問

設問ごとに4段階評価および自由記述方法

最高位は4、最低位は1となり、4に近づくほど評価は高くなっています。

(4：十分なされている、3：ある程度なされている、2：不十分、1：なされていない)

2. 前年度結果より抽出された検討施策に対する今年度の取り組み状況

①最高経営責任者および役員後継者候補を見据えた、多様性のある人材の確保と幹部候補育成システムの構築。

⇒経営幹部・管理職の育成、職務に必要なスキル習得の機会として、新任管理職研修の実施、および当社グループの管理職に対し自主学習を促しました。

次年度に向けて、役員後継者候補となる人材の選任プロセス、幹部候補育成システムの構築に取り組んでおります。

②各役員の適正な職務執行に求められているサステナビリティや健康経営、DXをはじめとする様々な知識・スキルの習得機会の提供。

⇒取締役・監査役のトレーニング（必要な知識の習得・更新）の機会創出・支援として、新任の社外役員向けには、当社事業の理解を深めていただくため工場見学等を実施し、常勤役員向けには、会社法等各種法令やコーポレートガバナンスに係る知識習得のため、Webセミナーの配信を継続的に実施しております。

次年度への継続課題としては、サステナビリティやDXなどのトレーニングについて、各役員に求められる役割・責務に応じて適宜、外部研修などの受講を促し、知識・スキルの習得機会の提供を行ってまいります。

3. 今年度評価結果の概要および課題

	今年度（前年度）	
全評価	3.2	(3.2)
第1部「取締役会の構成」	3.4	(3.3)
第2部「取締役会の運営」	3.5	(3.5)
第3部「取締役会の議題」	3.0	(3.0)
第4部「取締役会を支える体制」	3.0	(3.1)
第5部「株主（投資家）との対話」	2.8	(2.9)

当社の取締役会は概ね適切に機能し、取締役会の実効性は確保されていることを確認いたしました。

一方で、取締役会の実効性をより高めるために、次の点を課題として認識いたしました。

- ① 最高経営責任者、役員および役員後継者に求められるスキルバランスを考慮した多様性のある人材の確保と、体系的な幹部候補育成システムの構築。
- ② 重要議案に対する理解促進のための事前説明、情報提供および議論の場の提供と、当社の事業への理解も含めた社内外役員の情報交換・情報共有の場の提供。
- ③ 中長期的な企業価値向上の実現に向けて、継続的な株主・投資家との信頼関係の構築。

4. 今後の取組み

当社取締役会は、評価・分析結果を踏まえて上記の課題に適切に対応していくことによって、取締役会がより高い実効性を確保できるように努めてまいります。

また、中・長期的な課題についても、引き続き取締役会で検討し、取締役会全体の実効性の評価・分析を継続的に続けることにより、コーポレートガバナンスの強化と企業価値の向上に努めてまいります。

以上